

燃油価格の高騰に 備えませんか？

- ✓ 省エネとセーフティネットで燃油価格高騰に備えましょう
- ✓ 国と農業者で1：1で積み立てを行い、燃油価格高騰時に補填金をお支払いします（自身の積立金の2倍を限度に補填）
- ✓ 補填に使用されなかった皆様の積立金は、事業終了後に還付されます（掛け捨てではありません）

申込期限

令和4年7月15日（金）※厳守

加入要件

- 施設園芸農家**3戸以上**又は農業従事者**5名以上**で構成する農業者団体等
- 3年間**で燃油使用量を**15%以上削減**する計画（省エネルギー等推進計画）の作成
- 継続加入の方は、目標の立て方が異なりますので、裏面をご覧ください。

申請には、以下の書類が必要です。
地域によって必要な書類が異なる場合がありますので、都道府県協議会にご確認下さい。

申請手続

<支援対象者としての申請に必要な書類>

- 事業実施計画書
- 省エネルギー等対策推進計画

<事業参加者としての申請に必要な書類>

- 省エネルギー等対策取組計画
- 過去7年分の燃油使用量を確認できる書類。

※7年分の書類がない場合でも加入可能な場合もありますので、ご相談下さい。

対象期間

10月から**翌6月**までの間から選択してください。

対象油種

施設園芸（野菜、果樹、花きの栽培）の用に供する**A重油**、**灯油**が対象です。

補填積立金

積立金の額は、以下の4つのコースからいずれかを選択して計算ください。
積立金は2回に分けて納入可能です。

$$\text{積立金} = \text{積立単価} \times \text{年間燃油購入予定数量} \times 1/2$$

積立コース	積立単価	
	A重油	灯油
115%コース	12.2円/L	13.0円/L
130%コース	24.5円/L	25.9円/L
150%コース	40.8円/L	43.2円/L
New 170%コース	57.1円/L	60.5円/L

$$\text{補填金} = \text{補填単価} \times \text{当月燃油購入数量} \times 70\%*$$

（当月の**A重油**価格-**81.6円/L**） ※補填単価は、積立コースにかかわらず、同額です。
（当月の**灯油**価格-**86.5円/L**） ※価格急騰時等には、100%に引き上げられます。

京都府農業再生協議会（京都府農産課） TEL：075-414-4967

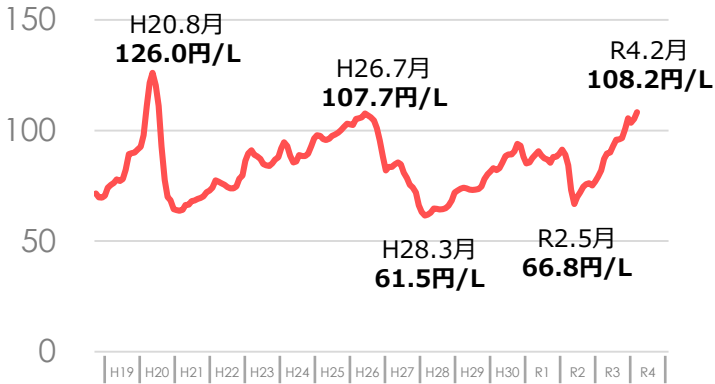
京都府山城広域振興局農商工連携・推進課：TEL 0774-21-2392

京都府中丹広域振興局農商工連携・推進課：TEL 0773-62-2743

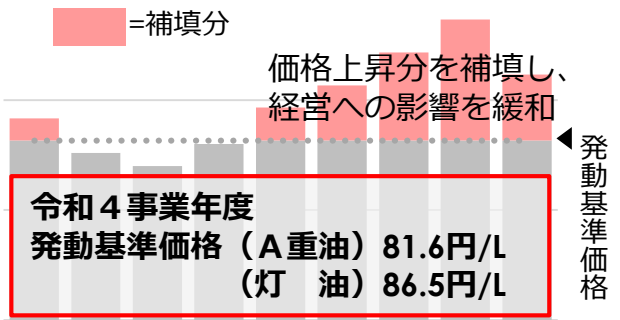
京都府南丹広域振興局農商工連携・推進課：TEL 0771-22-0371

京都府丹後広域振興局農商工連携・推進課：TEL 0772-62-4305

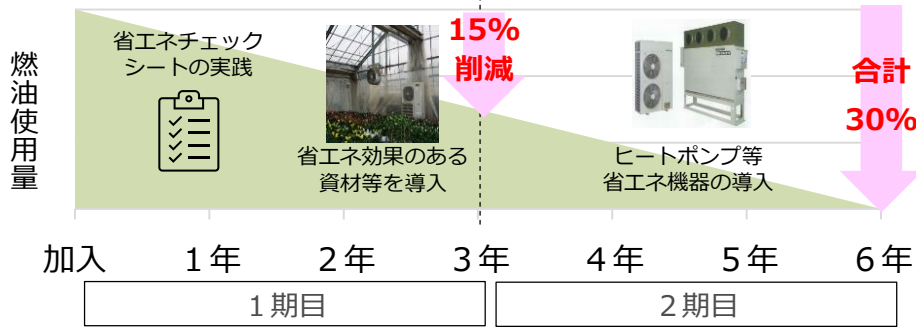
農業用A重油の価格推移



セーフティネットの仕組み



省エネ計画のイメージ



<初めて加入する方>

- 省エネチェックシートの実践で燃油使用量**10%減**とみなせます。チェックシート以外で**5%減**を目指しましょう。

<継続加入の方>

- 単位生産量当たりの省エネ化 (**単収増で達成可能**) も選択できます。
- トータル30%の削減を達成した方は、二酸化炭素の排出量低減、環境負荷の低減に着目して、計画を作成してみましょう。



▲省エネチェックシート



▲省エネマニュアル



▲省エネ通知のページ
QRコード



▲省エネで収益力向上を

<対策加入前に省エネに取り組んでいる方>

- 燃油使用量削減の基準となる「現在使用量」は、過去7年中5年の平均値を用いることから、7年以内に省エネに取り組んでいる方は、これまでの取組を加味できます。また、地域の標準的な燃油使用量を「現在使用量」とすることも可能です。
- 7年以上前に省エネ機器等を導入した方は、機器や資材の性能向上も検討してみましょう。

省エネや生産性向上の取組に活用可能な補助事業

- 産地生産基盤パワーアップ事業 施設園芸エネルギー転換枠
- 強い農業づくり総合支援交付金
- 産地生産基盤パワーアップ事業 収益性向上対策
- 農地利用効率化支援交付金

🔍 検索